

訂正とお詫び

愛知学院大学薬学会誌第15巻に下記のように誤りがありました。読者の皆様に、大変ご迷惑をおかけいたしました。ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

80 ページ：タイトルの講座名に誤りがありました。

誤：薬学総合研究

正：薬学総合教育

複写をご希望される方へ

愛知学院大学薬学会は、本紙掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。

本誌に掲載された著作物の複写を希望される方は、一般社団法人学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、公益社団法人日本複写権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業の方にはその必要はありません（社外頒布目的の複写については許諾が必要です）。

権利委託先 一般社団法人 学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
TEL：03-3475-5618 FAX：03-3475-5619
E-mail：info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳等のような複写以外の許諾は、一般社団法人学術著作権協会に委託しておりません。直接本会へお問い合わせください。

問い合わせ先 愛知学院大学薬学会
TEL：052-751-2561 FAX：052-757-6799

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡ください。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone 1-978-750-8400 FAX 1-978-646-8600

編集査読委員

安池修之、山本浩充、小川法子、渡邊法男、徳本真紀、兒玉大介

編集後記

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染症拡大防止のため、この数年の間、大学では対面講義だけでなく、部活動などの課外活動も制限され、それが日常となりつつありました。ワクチンなどの開発にともない、2023年5月に、SARS-CoV-2 感染症が5類感染症になり、対面での活動ができるようになりました。愛知学院大学薬学会誌第16巻では、学会参加報告や再開された国際交流報告など、会員の皆様の活動が多く報告されています。是非、ご高覧ください。この数年の感染症の拡大と収束を経て、“人と人とのつながりの大事さ”と“人々の健康に薬が大きく寄与する”ことを実感しました。今後、本学薬学部の活動がますます活発になり、さらに発展していくことを願っています。（小川 法子）

愛知学院大学薬学会誌 第16巻
令和6年2月28日印刷 令和6年3月1日発行

発行 愛知学院大学薬学会
名古屋市千種区楠元町1-100
愛知学院大学薬学部内
電話 052-751-2561 (代表)

編集長 小川 法子

印刷 株式会社コピンピア